



令和3年度 学校だより

は が き た

第2号 令和3年5月25日

教育目標

集中して学び、生命と人権を守り、生きる力の基礎を身に付けた子どもを育成する。
『学ぶ子 守る子 がんばる子』

新学期が始まってもう1か月半！

5月5日（水）に立夏を迎え季節は夏となり、暖かな日が続くようになってきました。保護者の皆様にはますますご健勝のことと思います。ついこの間1学期が始まったかと思ったら、もう1ヶ月半が過ぎていきます。児童は、若葉の季節にふさわしく、毎日元気に過ごしています。



昨年の今頃を思い出してみると、5月14日に分散登校が始まり、やっと学校が動き始めた頃でした。新型コロナウイルスという何者か分からない恐怖におそわれ、臨時休業を行っていたあの頃と比べると、どう対策をすればいいか分かっているはず。しかし、感染者数という点から見ると県内の今年の5月14日付近は、緊急事態宣言明けということもあり、1日あたり1人程度でした。今は1日あたり30人程度の感染が見られます。正直なところ今の方が恐怖が増していると感じます。そんな現状でありながら「慣れ」てしまったのでしょうか。人の流れが止まらない現状があります。

あの学校休業から1年経った今でも感染の収束は見えてきません。その中で、どう学校生活を続けていくか。本年度も悩みの多い年になりそうですが、最も優先すべきは児童の命と安全です。そのスタンスだけは崩さず、どのようにすれば実施できるのか、児童にとって二度とない小学校生活を充実したものにするよう、教職員一丸となって教育活動に取り組んで参ります。ご協力よろしくお願ひいたします。

芳賀地区陸上記録会に参加しました!!

5/19（水）、5、6年生の16名の児童が芳賀地区陸上記録会に参加しました。当日は小雨の降るあいにくの天気でしたが、それぞれが一生懸命に競技し、いつも以上の力を発揮していました。この記録会に向け、児童は、朝、業間、昼休みと毎日練習していました。競技には、緊張しながらも今までがんばった成果を出そうと、それぞれがとても良い表情で取り組んでいました。成績が気になるころですが、最も大切なことは一生懸命に全力を尽くすことです。そういった姿が見られ、とても感動しました。保護者の皆様にご覧になっていただきたかったころですが、コロナ渦であり、たいへん残念でしたが仕方ないことも事実です。その分、本人と、目一杯話をしていただければと思います。何人か、県大会出場の権利を得ました。期日や場所は6/20（日）カンセキスタジアムとなります。こちらは無観客となりますが、何とぞご協力よろしくお願ひいたします。



新スタッフ紹介!!!

芳賀北小の教育活動を手伝っていただける新たなスタッフが決まりましたのでご紹介いたします。まず、初任者後補充講師として北野京子先生です。北野先生には永井達也先生が出張のときと木曜日に町マスターズボランティアとしてもご協力いただきます。また、新しいJTEの先生として市川千賀子先生です。市川先生には英語活動や英語科の授業でお世話になります。さらに、学生支援員として、本校卒業の2名の宇都宮大学3年生にも、火曜日に来ていただくことになりました。多くの目で児童を見守っていただけると、今まで分からなかったことにも気づくことができます。児童にとって相談に乗ってもらえる機会が増えると考えられます。よりよい学校生活を送れるよう、全職員が一丸となってがんばります。ご協力よろしくお願ひいたします。



☆児童たちの活躍・学校生活の様子☆

【芳賀地区陸上記録会】



【避難訓練】



【学校探検】



6月15日は栃木県民の日

「♪とちの葉の 風さわやかに 晴れわたる 町よいらかよ～」

ご存じの通り、これは栃木県民の歌の冒頭です。本県出身の歌手ダ・カーポによるさわやかな歌声で広く知られています。J2のプロサッカーチーム栃木SCのホームゲームの始めに歌われるなど、県民の認識率は全国第2位といわれています。今から148年前の明治6年6月15日、栃木県と宇都宮県が合併して、概ね現在の栃木県ができました。そして昭和60年、この6月15日を栃木県民の日と定めたそうです。

昨年10月、衝撃的なニュースがありました。それは、都道府県魅力度ランキングで栃木県が47位＝最下位だということ。7年連続最下位の茨城県に取って代わった形となったわけですが、このニュースはショックだったのでしょうか。栃木県には、全国に誇るべきものがたくさんあります。イチゴは50年以上生産量日本一。餃子の消費量は宇都宮と浜松で首位争い。かんぴょうの生産はほとんど栃木県だけ。日光には世界遺産があり、日本最古の総合大学といわれる足利学校もあります。工業製品では、カメラ用交換レンズや液晶テレビ受信機などの生産が日本一となっています。探せばもっともっとあります。栃木県って意外とすごいんです。栃木県を調べていくと、歴史と文化、自然と工業・農業・商業のバランスがよく、本当に様々な魅力にあふれているように感じるのです。

しかし、「日光って群馬県ですか?」とか「宇都宮って東北ですか?」など、他県の方にはよく知られていない面があることも事実です。また、魅力度は他の人が決めることです。そんなことよりも、そこで生活している人が満足できているか、その方が重要であるように思うのです。

私は、自然豊かで人々の優しさがあふれるこの栃木県が大好きです。栃木県を調べていくと、栃木県のすごさがいろいろとわかってきて、さらに好きになってきます。県民の日をきっかけに、栃木県についていろいろ調べてみてはどうでしょうか。ちなみに、県民の歌は私が生まれた年に制定されました。ある意味同級生です。それだけでも県民の歌が大好きです。ぜひ話題を探してみてください。



※芳賀北小ホームページでは、カラーで学校だよりを掲載しています。ぜひ御覧ください。